

卒業研究		教授 大西 一成	
科目カテゴリ	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21300401

1. テーマ

社会に生起する経済問題を卒業論文の中心的な対象とするもより具体的には財政問題、少子高齢化対策、地域活性化対策、通商問題、金融・為替等幅広くその対象とする。

2. ゼミのねらい・概要

各ゼミのメンバーの問題意識に基づいた研究テーマについて、卒業論文を仕上げることをねらいとする。論文を書き進めることについては、各段階に応じて適宜、指導していく。

3. ゼミ計画

〈前期〉	〈後期〉
1. ガイダンス（履修指導、卒業論文作成計画等）	1. ガイダンス（卒業論文完成に向けた計画を中心に）
2. 卒業論文指導①（過年度の卒業論文等の紹介等）	2. 卒業論文の中間発表と質疑応答（数名程度）
3. 卒業論文指導②（論文において求められる要点）	3. 卒業論文の中間発表と質疑応答（数名程度）
4. 卒業論文指導③（テーマ設定への準備と工程表）	4. 卒業論文の中間発表と質疑応答（数名程度）
5. 卒業論文指導④（論文作成上のルール）	5. 卒業論文の中間発表と添削指導（数名程度）
6. 卒業論文指導⑤（図表、写真等の利用について）	6. 卒業論文の中間発表と添削指導（数名程度）
7. 卒業論文指導⑥（テーマ設定の進捗状況について）	7. 卒業論文の中間発表と添削指導（数名程度）
8. 卒論テーマの口頭発表と質疑応答（数名程度）	8. 中間発表に関する総括
9. 卒論テーマの口頭発表と質疑応答（数名程度）	9. 卒業論文の最終発表と質疑応答（数名程度）
10. 卒論テーマの口頭発表と質疑応答（数名程度）	10. 卒業論文の最終発表と質疑応答（数名程度）
11. 卒論テーマの口頭発表と質疑応答（数名程度）	11. 卒業論文の最終発表と質疑応答（数名程度）
12. 卒論テーマの口頭発表と質疑応答（数名程度）	12. 卒業論文の最終発表と添削指導（数名程度）
13. 卒論テーマの口頭発表と質疑応答（数名程度）	13. 卒業論文の最終発表と添削指導（数名程度）
14. 卒論テーマの口頭発表と質疑応答（数名程度）	14. 卒業論文の最終発表と添削指導（数名程度）
15. 前期の総括と夏休み、後期に向けた学修計画	15. 総括

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

ゼミ内における卒論発表への十分な準備としては、日々2時間程度は必要であると考ええる。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

卒論のテーマ発表、中間発表、最終発表等において、適宜、添削指導、発表指導を行う。

6. ゼミにおける学修の到達目標

学術論文の作成の在り方を修得し、考察力、文章作成能力、プレゼンテーション能力の涵養を目指す。

7. 成績評価の方法・基準

ゼミへの参加度（30%）、卒業論文（70%）によって評価する。

8. テキスト・参考文献

各卒業論文のテーマに沿って、文献、論文、データ等について指示する。

9. 受講上の留意事項

卒業論文の完成という目標に向かって、学内外において積極的な調査、資料収集を行うことを重視する。